

▼ Tigoのオプティマイザー TS4ができること

モニタリング → 費用削減

メンテナンス費用の削減 不具合の早期発見 発電機会コストの削減

ラピッドシャットダウン → 安全性向上

災害時に感電を防止 防災対策

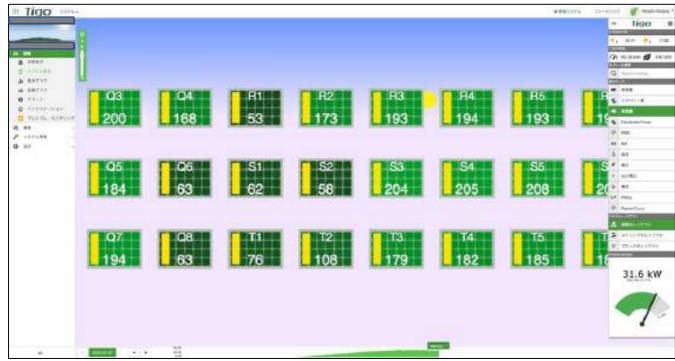
オプティマイジング ➡ 高効率化

発電量アップ 影に強いシステムへ改善 システム寿命の長期化





€ モニタリング



出力 (W) をモニタリング

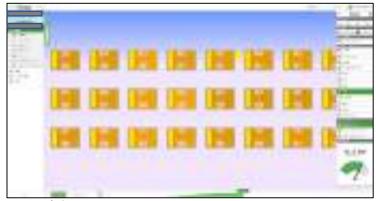
Tigoのモニタリングは、モジュール単位での発電量を表示するだけではなく、モジュール毎の 電流や電圧などを高い精度でモニタリングすることにより、システム不具合とその原因と位置 の早期発見を容易に行えます。以下のことが判り、アラートも送信します。

- 発電していないPVモジュール
- パワコンの停止
- ケーブルの接続不良
- 異常な電圧と電流

メンテナンス費用削減にも役立ちます。



電流(A)



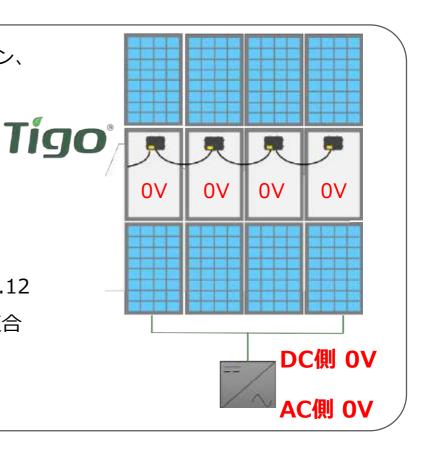






❷ ラピッドシャットダウン 機能

- ❖ TigoのTS4セーフティ機能は、モジュール単位でシャットダウン、 出力を遮断します。
 - モジュール単体の出力電圧 0 V
 - アレイ出力も0V
 - PVモジュールとパワコン間のケーブルも0V
- ❖ 各国の消防基準に適合(日本は規制なし)
- ❖ 全米防火協会が定める米国電気工事基準NEC2017 Article 690.12 Rapid Shutdown ラピッドシャットダウン(緊急遮断機能)適合
- ◆ UL認証済み



このようなリスクを回避できます。

放水による感電



消火活動中の感電と滑落



鎮火までの長期化



現場検証時の感電

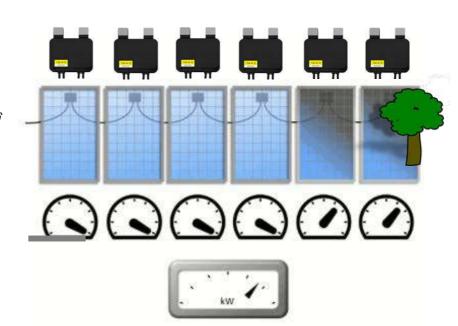






// オプティマイジング (最適化)

- 木や電柱や建物の影による発電ロスをリカバリー
 - ストリング内一部のPVモジュールに影が掛かっても、ストリング 全体の出力を下げることなく維持し、影のかからないモジュール とストリングの出力を最大にします。
 - 発電口スの平均36%をリカバリーします。
- パネルのミスマッチ(個体差)を最適化
 - 設置当初からパネル間のミスマッチによって生じる発電口スをリ カバリーします。
 - ミスマッチの原因は、出力公差、表面温度、汚れ、雲のエッジ効 果、モジュールの劣化、機械的・電気的消耗破損などです。
 - 経年と共にミスマッチによる発電口スは増加します。
- すぐれた互換性と動作確認
 - PVモジュールやパワコンの交換は不要です。
 - 回路設計の変更は必要ありません。
 - 影のかかる部分のみの設置も可能です。
 - 稼働中のシステムへも簡単後付けが可能です。
- 認められた性能と品質
 - 多くのPVモジュール・メーカーが採用 しています。
 - 多くのパワコン・メーカーが採用 しています。



各パネルの発電量を最大化



リカバリー量をグラフ化 年間12.0%の発電量アップも

| 年間 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|
| 12.0% | 36.7% | 37.8% | 31.3% | 3.9% | 2.7% | 2.6% | 2.9% | 6.3% | 20.7% | 25.2% | 35.7% | 27.6% |



リカバリー量 TS4オプティマイザーによる発電リカバリー量 実績

| システムNo. | 場所 | 設置状況 | 影 | システムサイズ | モジュール 枚数 | 設置日 | 実績発電量 | オプティマイザーによ るリカバリー量 | 発電量アップ率 |
|---------|---------|------|-------|---------|-------------|----------|-----------|-----------------------|---------|
| 12335 | 日本、熊本 | 野立て | Ш | 1.79MW | 6624 | 2013年6月 | 12.64GWh | 397.13MWh | 3.2% |
| 25585 | 日本、茨城 | 野立て | なし | 1MW | 4752 | 2016年6月 | 5.01GWh | 129.89MWh | 2.7% |
| 29105 | 日本、静岡 | 野立て | 電柱 | 50kW | 272 | 2017年3月 | 92.35MWh | 2.10MWh | 2.3% |
| 30272 | 日本、大阪 | 野立て | 山 | 300kW | 1728 | 2017年10月 | 1.11GWh | 48.33MWh | 4.6% |
| 31819 | 日本、岐阜 | 野立て | 林 | 34kW | 118 | 2017年10月 | 61.39MWh | 7.27MWh | 13.4% |
| 31827 | 日本、京都 | 野立て | 林 | 50kW | 270 | 2017年10月 | 155.30Wh | 146.62MWh | 5.9% |
| 32312 | 日本、愛知 | 屋根 | 電線 | 10kW | 40 | 2017年11月 | 25.69MWh | 1.09MWh | 4.4% |
| 32606 | 日本、千葉 | 野立て | アレイ | 50kW | 220 | 2017年12月 | 171.56MWh | 165.92MWh | 3.3% |
| 35847 | 日本、兵庫 | 野立て | なし | 50kW | 224 | 2018年8月 | 119.06MWh | 5.75MWh | 5.1% |
| 36293 | 日本、石川 | 屋根 | なし | 20kW | 68 | 2018年8月 | 28.87MWh | 966.18KWh | 3.5% |
| 37767 | 日本、茨城 | 野立て | なし | 50kW | 176 | 2018年11月 | 66.35MWh | 1.65MWh | 2.5% |
| 38164 | 日本、埼玉 | 野立て | 電柱 | 50kW | 160 | 2019年1月 | 59.30MWh | 2.12MWh | 3.7% |
| 42524 | 日本、新潟 | 野立て | 電柱 | 50kW | 192 | 2019年9月 | 5.82MWh | 390.79KWh | 7.2% |
| 43355 | 日本、北海道 | 野立て | 林、雪 | 30kW | 80 | 2019年10月 | 3.74MWh | 431.68KWh | 13.0% |
| 43373 | 日本、茨城 | 野立て | 電柱、建物 | 11kW | 48 | 2019年11月 | 1.49MWh | 358.06KWh | 24.0% |
| 43728 | 日本、茨城 | 野立て | 建物 | 11KW | 48 | 2019年11月 | 1.96MWh | 233.68KWh | 13.5% |
| 44177 | 日本、岐阜 | 野立て | 木 | 9kW | 30 | 2019年12月 | 760.79KWh | 51.04KWh | 7.2% |
| 35260 | カナダ | 屋根 | 雪 | 133kW | 520 | 2018年6月 | 139.82MWh | 6.10MWh | 4.6% |
| 35303 | アメリカ | 屋根 | 積雪 | 33kW | 104 | 2018年6月 | 48.72MWh | 5.51MWh | 12.8% |
| 35736 | アメリカ | 屋根 | 木 | 12kW | 45 | 2018年6月 | 25.89MWh | 2.43MWh | 10.3% |
| 37046 | スイス | 屋根 | 屋根 | 12kW | 40 | 2018年9月 | 13.20MWh | 1.10MWh | 9.1% |
| 37205 | ドミニカ共和国 | 屋根 | 建物 | 132kW | 420 | 2018年10月 | 210.52MWh | 8.10MWh | 4.0% |
| 37711 | メキシコ | 屋根 | 建物 | 8kW | 26 | 2018年11月 | 9.65MWh | 1.14MWh | 13.4% |
| 37736 | オーストラリア | 屋根 | 建物 | 100kW | 294 | 2018年11月 | 167.32MWh | 7.2MWh | 4.5% |
| 38666 | イタリア | 屋根 | 電柱 | 53kW | 192 | 2019年1月 | 58.86MWh | 3.25MWh | 5.8% |

影が無いと年間2~5%、影があると年間5~15%の発電量アップが見込めます。



Q & A

Q:どのくらいの発電量アップが見られますか?

A:影なし3%~影あり15%の実績があります。但し、保証値ではありません。

Q:設置の実績はどのくらいありますか?

A:海外は約35,000カ所、国内は約490カ所に設置しています。

Q: どのメーカーのパネルでも取付けできますか?

A:どのメーカーでも取付け可能です。各モジュールメーカー、パワコンメーカに確認済みです。

Q:保証期間はどのくらい? Tigoはどんな会社?

A:製品保証は25年です。Tigoは、米国シリコンバレーに本社がある、MLPEジャンクションボックスメーカーです。

Q:施工時間はどのくらい?

A:オプティマイザー100個/2人/2h程度の実績があります。(野立ての場合)

Q:商品代と施工費用以外の費用は?

A:モニタリング機能ありの場合3~5000円/月程度の通信費用がかかります。